

- ◇今月号の「とびら」では、生成 AI に向き合う私たちの姿勢についてご執筆いただきました。私自身も日頃から、その場で自分の考えを整理して応答する力の重要性を感じています。質疑応答や対話の場では、それまでに積み重ねてきた知識や経験が、自然と表れるように思います。
- ◇最近、ラジオで興味深い話を耳にしました。ある俳優は、感情の流れの中にふと雑念がよぎるような、人間らしい一瞬を表現することを意識しているそうです。また、尺八の音色は機械のノイズキャンセリング機能で消されてしまうことがあるそうです。人間の思考や感覚には、合理性だけでは捉えきれない揺らぎがあり、人間の感じる価値と機械の判断基準とはずれがあるのでしょう。AI や機械による判断が広がる中で、人間が何に価値を見いだすのかについて、改めて考えさせられます。
- ◇一方で、分析化学をはじめとする科学では、「不完全さの魅力」という考え方は、必ずしもなじみません。それでも、予想外の結果の意味を考え、新しい問いを見つける過程には、人が研究することの面白さがあるように思います。9 月の年会在が、議論や交流を通じて、それぞれの問いを深める機会となることを期待しています。

[H.Y.]

## 〈とびら〉

Analytical Sciences 誌：

生成 AI 時代における投稿・査読の現場から …… 齋藤 伸吾

## 〈入門講座〉

分析化学におけるデータ科学的解析 …… 片山 建二

## 〈ミニファイル〉 Abbreviations in 分析化学 (分析化学で使われる略号)

走査電子顕微鏡 (SEM) に付属する

分析機器の略称と概要 …… 乙部 博英・三井 千珠

## 〈話 題〉

バイオ/次世代モダリティ品質の番人としての

キャピラリー電気泳動 …… 木下 充弘

## ◇ 編 集 委 員 ◇

|                           |                       |                       |
|---------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 〈委員長〉 鈴木 保 任 (金沢工大バイオ・化学) |                       |                       |
| 〈副委員長〉 山口 浩 輝 (味の素 (株))   |                       |                       |
| 〈理 事〉 山口 央 (茨城大理)         |                       |                       |
| 〈幹 事〉 半田友衣子 (埼玉大工)        | 北 牧 祐 子 (産業技術総合研究所)   | 岡 崎 琢 也 (工学院大学先進工)    |
| 鹿籠 康 行 (東北大金材研)           |                       |                       |
| 〈委 員〉 村 山 周 平 (昭和医科大薬)    | 田 原 佳 代 子 (九州医療科学大薬)  | 古 野 忠 秀 (愛知学院大薬)      |
| 石 橋 千 英 (愛媛大院理工)          | 岡 林 識 起 (日大生物資源科学)    | 原 田 誠 (東京科学大理)        |
| 角 田 誠 (国際基督教大教養)          | 宮 川 晃 尚 (広島大院先進理工)    | 稲 川 有 徳 (宇都宮大院地域創生科学) |
| 橋 本 泰 樹 (ライオン (株))        | 黒 木 康 生 (サイエンスフィッシュ研) | 宇 田 亮 子 (奈良工業高専)      |
| 西 崎 雄 三 (東洋大食環境科学)        | 鎗 田 孝 (茨城大農)          | 高 柳 学 (ジョエルサイエンス様)    |
| 中 屋 佑 紀 (北大院工)            | 大 江 知 行 (東北大院薬)       | 佐 藤 貴 弥 (日本電子 (株))    |
| 北 川 慎 也 (名古屋工業大工)         | 萩 森 政 頼 (武庫川女子大薬)     | 管 原 庄 吾 (島根大学術)       |
| 岸 川 直 哉 (長崎大院医歯薬学)        |                       |                       |

## ☐ 複写される方へ

日本分析化学会は学術著作権協会 (学著協) に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写する場合は、学著協より許諾を受けて複写してください。

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル 3 階  
一般社団法人 学術著作権協会

FAX：03-3475-5619 E-mail：info@jaacc.jp

なお、複写以外の許諾 (著作物の転載願い等) は、学著協では扱っていませんので、直接日本分析化学会へお尋ねください。

## ぶんせき 2026 年 第 7 号 (通巻 619)

2026 年 7 月 1 日印刷

2026 年 7 月 5 日発行

定価 1,250 円

編集兼発行人 公益社団法人 日本分析化学会

印刷所 〒173-0025 東京都板橋区熊野町 13-11

株式会社 双文社印刷

発行所 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2  
五反田サンハイツ 304 号

公益社団法人 日 本 分 析 化 学 会

電 話 総務・会員・会計： 03-3490-3351

編集： 03-3490-3537

FAX：03-3490-3572 振替口座：00110-8-180512

© 2026, The Japan Society for Analytical Chemistry

購読料は会費に含まれています。